

トヨタ純正

モールパネル (バックドア)

取付要領書

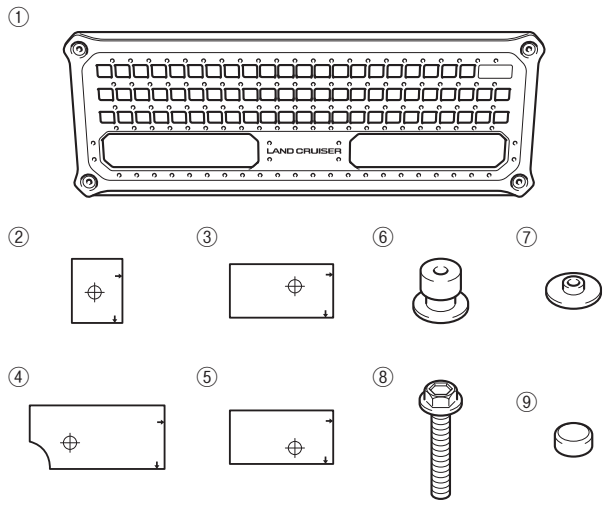
このたびは、トヨタ純正「モールパネル (バックドア)」をお買い上げいただきありがとうございます。本書は、「モールパネル (バックドア)」を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取り付けを行ってください。

品番

0824E-60010

構成部品

モールパネル (バックドア) セット		
No.	品名	個数
①	モールパネル (バックドア)	1
②	型紙-1	1
③	型紙-2	1
④	型紙-3	1
⑤	型紙-4	1
⑥	フランジナット	4
⑦	ワッシャー	4
⑧	ボルト (M6×35)	4
⑨	ボルトカバー	4



取り付けに必要な工具等

- 一般工具、電動ドリル (φ3、φ8.5)、保護テープ、ヤスリ、10mm ソケット、トルクレンチ、マスキングテープ、クリップリムーバー、コイン

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- △ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあります
- 注意** ……注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷するなどの恐れがあります
- アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

△ 注意

- ・車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- ・下回り作業中は安全に配慮し、エンジン始動および乗車は絶対しないでください。
- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう十分に注意してください。

注意

- ・車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- ・バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。

— 取り付ける前に —

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

— 部品の取り付けは —

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

— 配線は —

- コネクタは本体を持ってはずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない
- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する
- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする
- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する

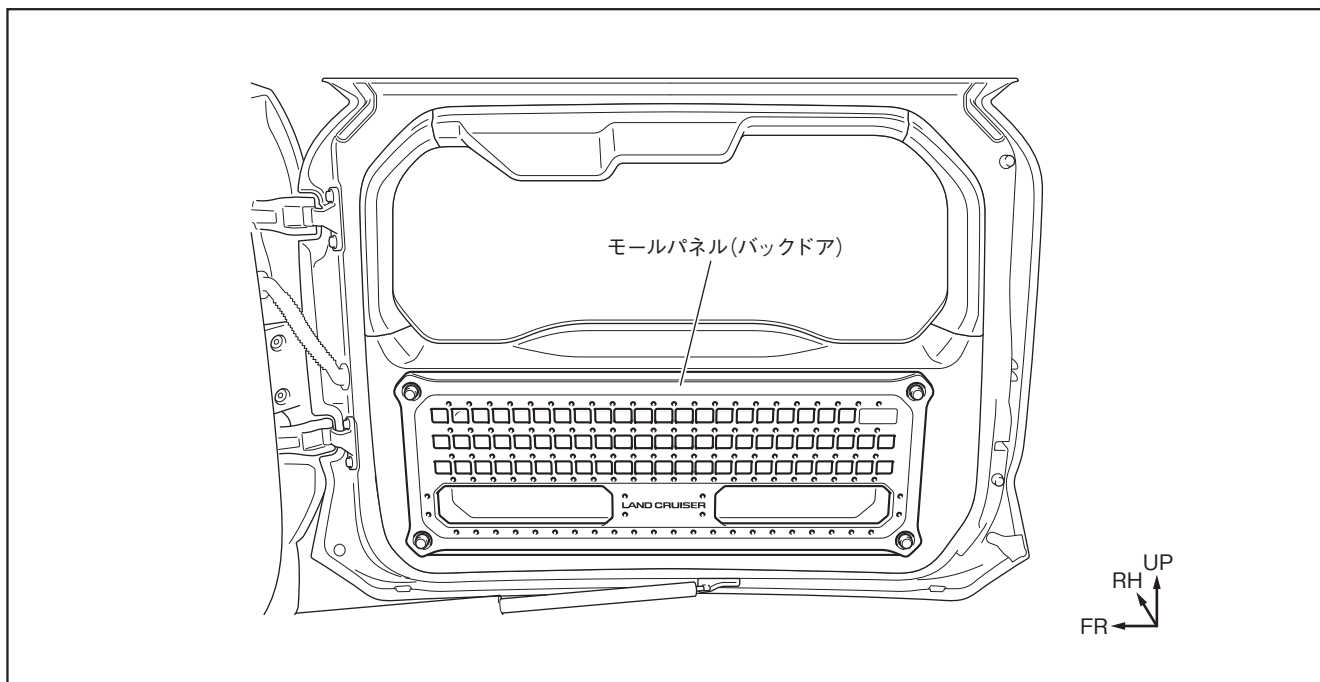
— クランプは —

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がないようにクランプする

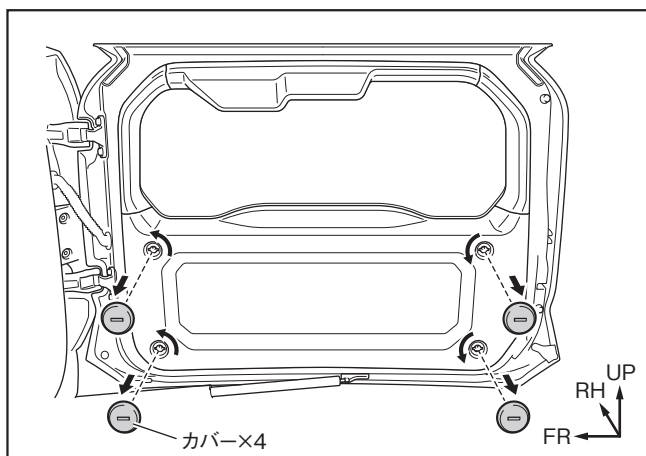
— 取り付け完了後は —

- 取りはずした車両部品は確実に復元する

取り付け概要

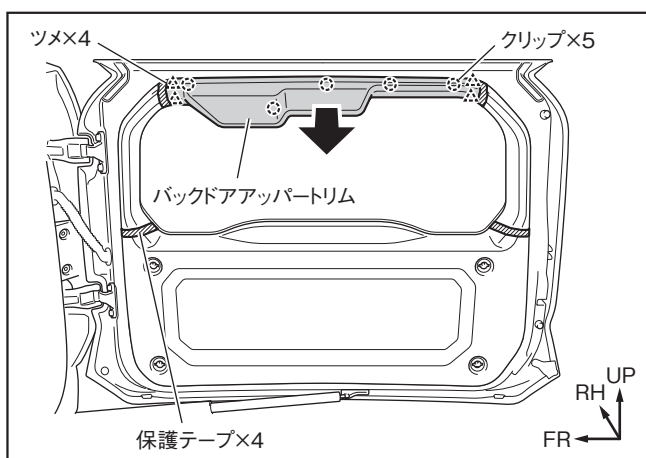


車両部品の取りはずし



バックドアトリム取りはずし

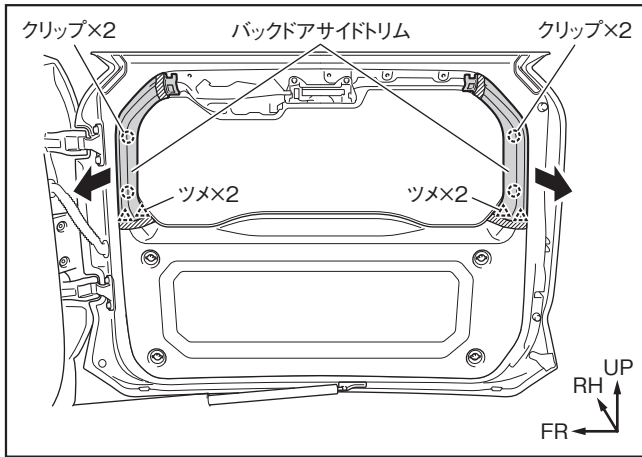
- (1) コインを使用してユーティリティホールのカバー (4箇所) を取りはずす。



- (2) 左図に従い、保護テープ (4箇所) を貼り付ける。
- (3) クリップ (5箇所)、ツメ (2箇所) をはずし、バックドアアッパートリムを取りはずす。

アドバイス

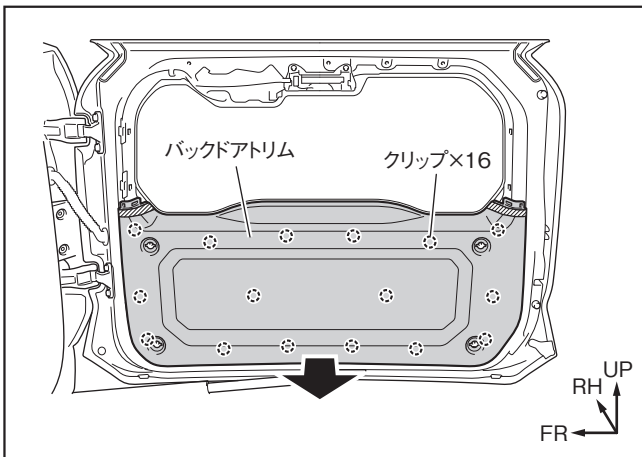
車両クリップがボデーに残った場合は回収後、復元してください。



- (4) クリップ (各2箇所)、ツメ (各1箇所) をはずし、バックアサイドトリム (2箇所) を取りはずす。

アドバイス

車両クリップがボデーに残った場合は回収後、復元してください。

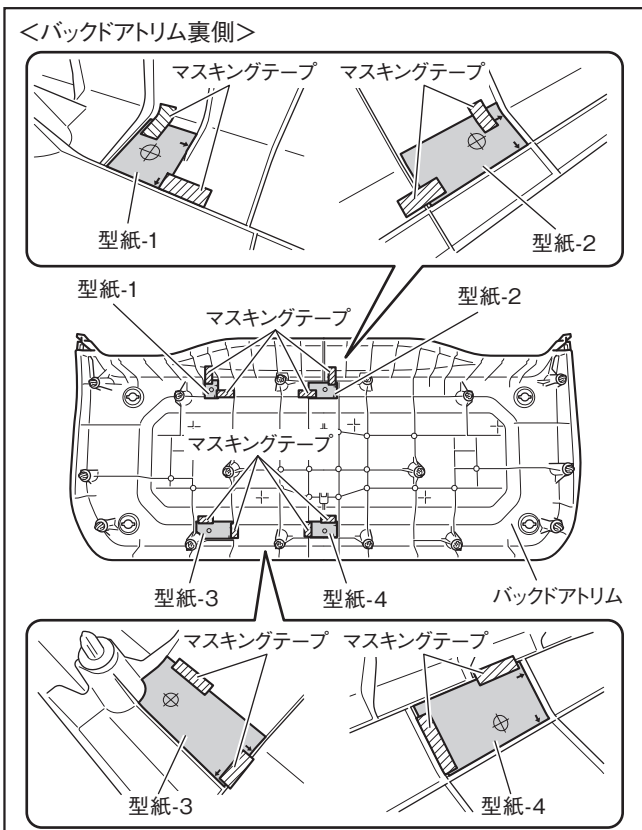


- (5) クリップ (16箇所) をはずし、バックドアトリムを取りはずす。

アドバイス

車両クリップがボデーに残った場合は回収後、復元してください。

バックドアトリムの穴あけ

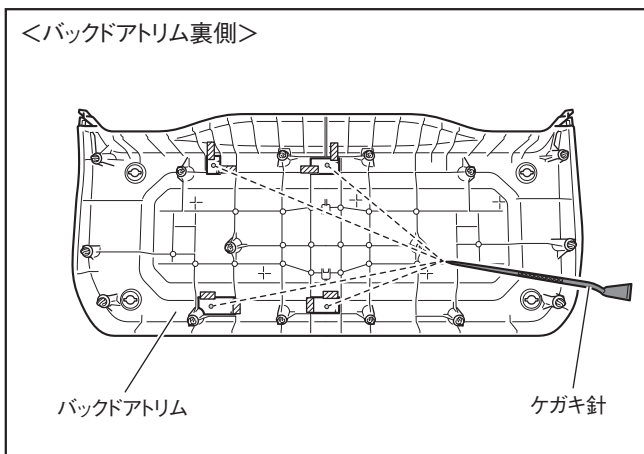


バックドアトリムの穴あけ

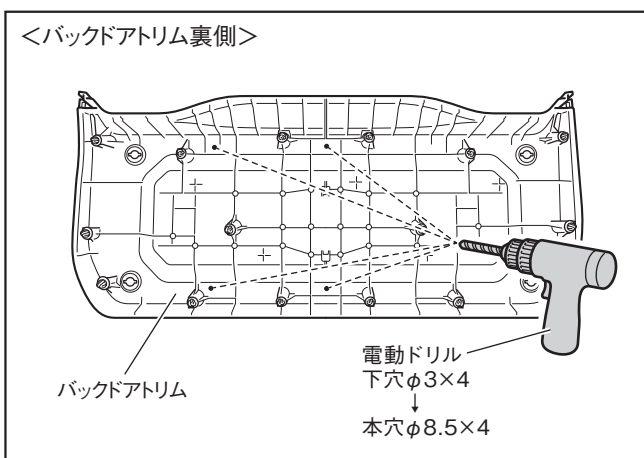
- (1) 左図に従い、バックドアトリムに型紙-1、型紙-2、型紙-3、型紙-4を合わせ、マスキングテープ(各2箇所、計8箇所)で固定する。

アドバイス

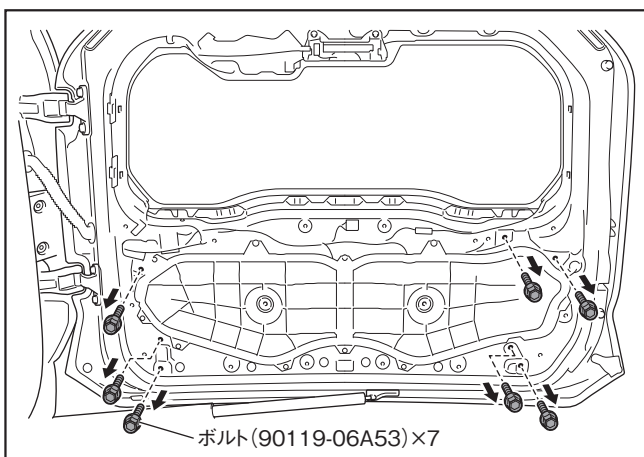
型紙-2と型紙-4は同形状のため間違えやすくなっております。
型紙の番号と合わせ位置をよく確認し、固定してください。



- (2) 型紙 (○) マーキング (4箇所) の中心にケガキ針でマーキングする。
- (3) 型紙 (4箇所) を取りはずす。



- (4) マーキングを行った箇所にφ3の下穴 (4箇所) を開ける。
- (5) 下穴を開けた箇所にφ8.5の本穴 (4箇所) を電動ドリルで開け、バリを取り除く。

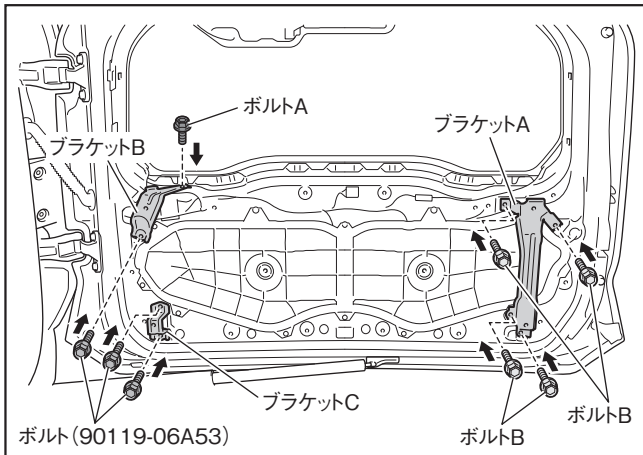


- (6) ボルト (90119-06A53) (7箇所) を取りはずす。

アドバイス

別売りのモールパネル (バックドア フィッティングキット) の取り付けにて、ボルト (90119-06A53) (3箇所) を再利用するため捨てないでください。

モールパネル（バックドア）の取り付け



モールパネル（バックドア フィッティングキット）の取り付け

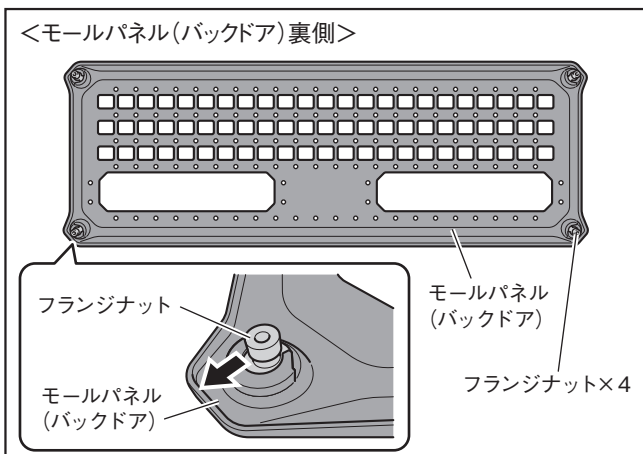
- (1) 左図に従い、別売りのモールパネル（バックドア フィッティングキット）をセットし、10mm ソケットを取り付けたトルクレンチを使用してボルト（90119-06A53）、ボルト A、ボルト B をバックドアプレートへ仮止めする。
- (2) ボルト（90119-06A53）、ボルト A、ボルト B を本締めする。

注意

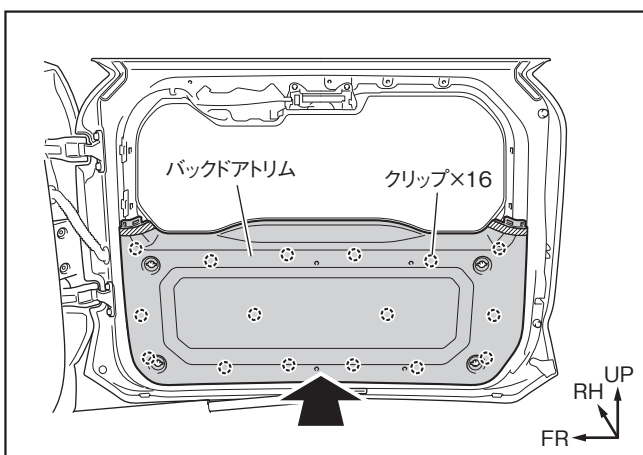
1. 締め付けトルク： $13.0 \pm 2 \text{ N} \cdot \text{m}$
2. ボルト B はシール付きボルトのため、一度はずしたら再利用しないでください。

アドバイス

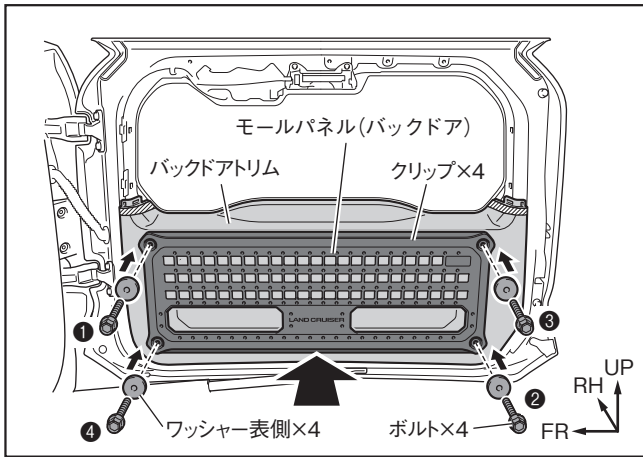
1. ブラケット B、ブラケット C は車両に締結されているボルト（90119-06A53）（3箇所）を再利用してください。
2. サービスホールカバーの取りはずし時、ブラケット A、ブラケット B、ブラケット C を取りはずしてください。
3. 取り付けに使用したブラケット A、ブラケット B、ブラケット C とボルト A、ボルト B は別売りのモールパネル（バックドア フィッティングキット）（58091-0G010）の同梱部品となります。



- (3) 左図に従い、モールパネル（バックドア）にフランジナット（4箇所）を取り付ける。



- (4) バックドアトリムをバックドアプレートに車両クリップ（16箇所）で取り付ける。



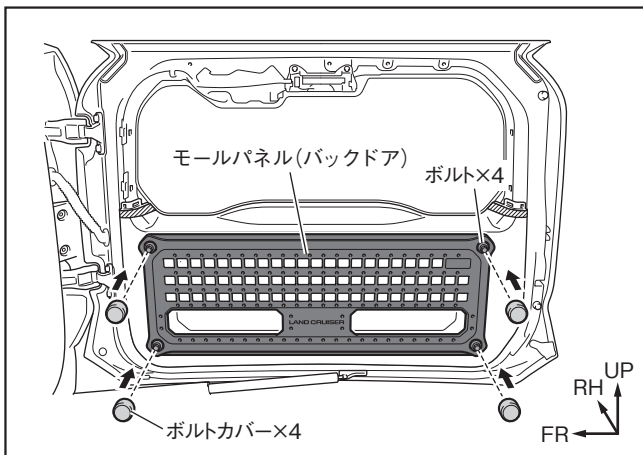
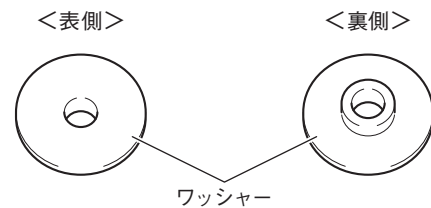
- (5) モールパネル (バックドア) をバックドアトリムにクリップ (4箇所) で取り付ける。
- (6) 左図に従い、ワッシャー (4箇所) とボルト (4箇所) を①～④の順でモールパネル (バックドア) とブラケットに固定する。

注意

締め付けトルク：10.0±2N・m

アドバイス

1. ①～④の順に取り付けることで組付け中のガタを最小限に抑えることができます。
2. モールパネル (バックドア) にワッシャーを取り付ける際は、表側と裏側を確認して取り付けてください。



- (7) 取り付けしたボルト (4箇所) にボルトカバー (4箇所) を取り付ける。
- (8) 取りはずした車両部品を復元する。
- (9) 保護テープを全て剥がす。

取り付け完了後の点検、注意事項

取り付け確認

- (1) モールパネル (バックドア) がボルト等にて確実に固定され、ガタ等が無い点検する。
- (2) 取り付けの際、モールパネル (バックドア) および車両部品に傷を付けていない点検する。